

7月給食だより



さめがわむらがっこうきょうしよく
 鮫川村学校給食センター

これからいよいよ夏本番です。暑い日が続くと、どうしても食欲が落ちやすくなりますが、冷たいめんのみで済ませたり、食事を抜いたりすると、栄養が偏り、夏バテや熱中症の原因になります。1日3回の食事をバランスよく食べるとともに、こまめな水分補給を心がけ、暑さに負けず元気に過ごせるようにしましょう。

夏を元気に過ごすための食生活のポイント

<p>朝ごはんは必ず食べましょう。</p> <p>● 1日を元気にスタートするための大切なエネルギー源です。</p> <p>● 朝ごはんを抜くと、熱中症になりやすくなります。</p> 	<p>夏野菜をしっかりと食べましょう。</p> <p>● ビタミン類をたっぷり含み、水分補給にも役立ちます。</p> <p>● 夏が旬の野菜や果物には、体を冷やす効果があります。</p> 
<p>こまめに水分をとみましょう。</p> <p>● 清涼飲料水ではなく、水や麦茶をこまめに飲みましょう。</p> <p>● 汗をたくさんかいたときは、スポーツドリンクなどで塩分も一緒にとるようにします。</p> 	<p>冷たい物は、ほどほどにしましょう。</p> <p>● アイスや清涼飲料水など、甘くて冷たい物を取り過ぎると、食欲が落ち、夏バテの原因にもなります。</p> <p>● 冷たい物ばかりでなく、温かい飲み物や料理を取り入れ、胃腸をいたわりましょう。</p> 

冷たい麺に“ひと工夫”



暑くて食欲のないときは、冷たい麺がピッタリですが、そうめんやそばは、薬味を入れためんつゆにつけて食べることが多いと思います。冷やし中華のように、真だくさんにすると、栄養バランスが良くなります。また、具や味付けを変えれば違った味わいになり、飽きずに食べることができますよ。

<p>たんぱく質を多く含む</p>  <p>たまご ゆで卵・錦糸卵 なっとう 納豆 ハム・ぶた焼き豚 かまぼこ・ちくわ ツナ缶 しょうが しょうが しらす干し 蒸し鶏 冷しゃぶ</p>	<p>そうめん、そば、うどん、ひやむぎ、サラダ用スパゲッティ、中華麺 など</p>  <p>このお好みの麺</p>	<p>ビタミン・ミネラル・食物繊維を多く含む</p>  <p>トマト きゅうり もやし (ゆでる) ねぎ みょうが 青じそ めかぶ・わかめ キムチ だいこん 大根おろし</p> <p>ほかには、レタス、水菜、オクラ、のり、なめたけなど</p>
---	---	--

★味つけは、めんつゆ、ポン酢、ごまダレ、市販のドレッシング、マヨネーズなど、お好みで！

